

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 55

| | | | | | |
|------|--------|-----|--------------------|------|--------|
| 所管部局 | 企画管理部 | 所管課 | 企画推進課 | 担当者名 | 中島 しのぶ |
| 事業名 | 国際交流事業 | | | 事業分類 | ソフト事業 |
| 細事業名 | 国際交流事業 | | | 政策体系 | 453 |
| 会計 | 一般会計 | 科目 | 2.総務 - 1.総務 - 6.企画 | | |

1. 事業の概要

適切な国際感覚を養うため、国際交流フォーラムの実施や市民等を対象とした各種交流事業を実施する。また、市民により組織された国際交流組織の活動を支援する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

国際交流を図るための各種交流事業を進める事業。

②事業を実施する必要性

適切な国際感覚の定着はまだ不十分であり、諸外国の人々との友好的な関係を築くうえで異文化理解の意識の高まりが必要。

3. 事業費の推移

| | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21決算 | 平22予算 | 平23計画 | 平24計画 |
|-------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | 千円 | 4,075 | 398 | 118 | 2,004 | 2,000 | 2,536 | 2,536 |
| うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 983 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 4,075 | 398 | 118 | 1,021 | 2,000 | 2,536 |
| 職員等の従事人員 | 人/年 | — | — | 0.35 | 0.15 | | | |
| 人件費 | 千円 | — | — | 2,338 | 1,007 | | | |
| 事業費総額 | 千円 | — | — | 2,456 | 3,010 | | | |

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

・国際交流推進事業委託 1,967,700円

5. 事業結果の概要

・留学生や子どもをはじめ市民を対象にした各種の多文化体験と交流事業の実施
 ・社会人に対する外国語教室、在住外国人のための日本語教室など、国際理解のための啓発・普及事業の実施

6. 活動の詳細

| 活 動 内 容 | 活動日又は時期 | 活 動 結 果 等 |
|-------------------------------|---------|---|
| | | |
| (1) 委託事業 | | |
| 国際交流推進事業委託により、市民による国際交流の推進を図る | 8月～3月 | 財団法人南丹市園部国際学園都市センターに対し、交流、啓発、支援等の事業推進を委託した。 |

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

（財）南丹市園部国際学園都市センターに南丹市国際交流推進事業を業務委託した。今後も、異文化交流により適切な国際感覚を養い、国際社会に対応できる人材の育成等を目的として、業務委託を継続する。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
南丹市国際交流協会の設立に向け、議論を重ねた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
当面は、南丹市国際交流協会の自立に向けた行政支援が必要である。